

ブルックライン高校のご両親、保護者、および介護者のみなさま

今夜午後 8 時頃に Aspen/X2 経由ですべての生徒に送信した電子メールを、ここに PDF として添付いたします。この通知は、Canvas で生徒たちにも送られております。これらは、Hal Mason 先生と私が先週利用したのと同じ通信形態、手順です。今回の目的は、私たちの最も重要な関係者であるブルックライン高校 (BHS) の生徒に送ったメッセージを、ご家族の皆様にもお知らせすることです。

生徒たちにも伝えた通り、先週水曜日のベーカー知事による、学校の休校期間は少なくとも 5 月 4 日 (月) まで延長されるという発表は非常に重要です。重要という点では、先週の 3 月 26 日 (木) に州の初等中等教育省 (DESE) が学校に提供したガイダンスも同様です。

Lummi 教育長が、学区レベルにおける計画と優先すべき事項について明日書かれると思います。BHS においても、この 1 カ月延長となった休校措置のために、2019~20 年度の残りの期間においても汎用可能な様々な学習計画を立案中です。また、学校のリーダーや教職員と協力していく上で、DESE ガイダンスの次の部分をご留意いただくことが特に重要と思われま

- 生徒とスタッフの安全と福祉は私たちの最優先事項です。
- COVID-19 の危機は、最も立場の弱い学生に過大な影響を与えています。教育機会の平等という BHS の基本的価値をどのように実現していくかを考えていく必要があります。
- 学校は生徒に、通常の学校の 1 日分の半分の時間学習させるためのサポートをする必要があります。この学習は、教育者主導と生徒主導の学習を組み合わせることができます。
- 学校はすでに教えた学習内容を強化することに集中していますが、DESE のガイダンスにおいては、特に高校においては、今後は新しい学習内容に取り組むということを強調しています。
- 普段学校で教えたり学んだりしていることを、遠隔学習に置き換えたり、遠隔学習用に作り直したりすることはできず、遠隔学習については緩やかに理解される必要があります。テクノロジーを使うということだけでなく、先生方の対話や共同作業を通じて作った学習への創造的なアプローチも含まれます。
- 先生方、生徒たち、家族が柔軟に対応できるように、遠隔学習の指標を確立する必要もあります。これは、先生方と生徒たちが決められた時間内に授業や学習を終えるということではなく、生徒がこの期間中に通常学ぶ学習内容をすべて履修することは期待できないということでもあります。
- 遠隔学習スケジュールにおいて推奨されることは、週に数回先生とつながる機会、先生の指導による 1 日数時間の学習コンテンツへのアクセス、身体をつかった活動、芸術や選択科目などの「充実」のための追加時間、などがあげられます。

これらの箇条書きは、DESE が学校に提供した推奨事項の一部にすぎないことをご理解ください。高校のカリキュラムコーディネーターや先生と協力して、4 月 6 日以降の計画を検討中です。これらの未知の領域において、BHS のスタッフは、この混乱と距離のうまれたこの時期に、BHS の素晴らしい生徒とどのようにつながり、関わり、サポートできるかを明確にすることに専念しております。

私たちは、あなたとご家族のみなさまが健康で安全でおられることを祈っております。

敬具

Anthony Meyer ならびに Hal Mason